

テレコン 総合カタログ

KINRYO TELECON CATALOG



無線化のメリット

金陵電機の強み

無線化のメリットとは？

無線遠隔制御と聞くと、目に見えないので危ない、導入が難しいといった印象を抱く方がいらっしゃるかもしれません。しかし、設備を無線化することにより、作業改善やコスト削減など多くのメリットを期待できます。



point

1

省力効果

天井クレーンなどの大型ホイストやクラブ式クレーンでは、操作者と合図者と玉掛者の3人の作業者が必要ですが、無線化することにより1人で兼務して作業ができるようになり、省力化が図られます。また、小型ホイストクレーンやチェーンブロックでも、有線(ペンダント)の作業では付近の状況が確認しにくいいため、操作者と合図者の2人で作業を行う必要がある場合もあり、多くの場合で省力効果に繋がります。

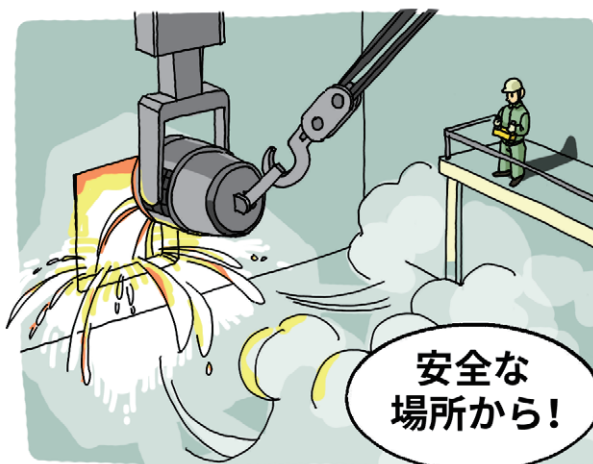


point

2

環境衛生上の改善

有害ガスなどの発生する作業場、粉塵の多い作業場、湿度の高い作業場、その他の危険を伴う作業場など、環境が厳しい区域では現場から離れて比較的環境の良い安全な場所から操作ができるので、運転者の安全確保、作業条件などの環境改善に繋がります。

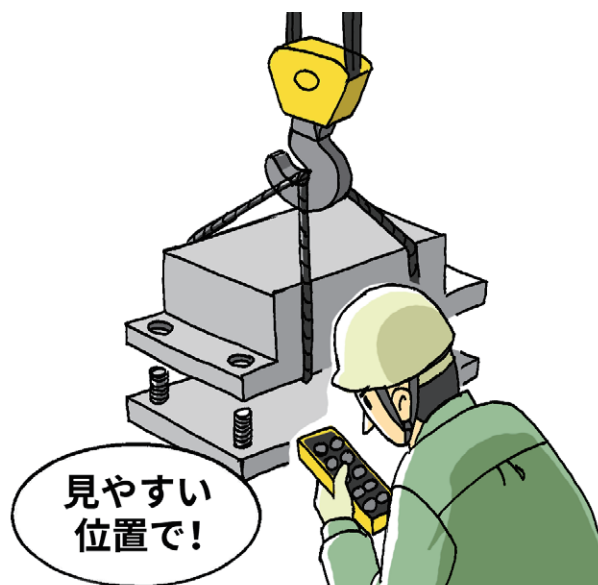


point

3

作業性の向上

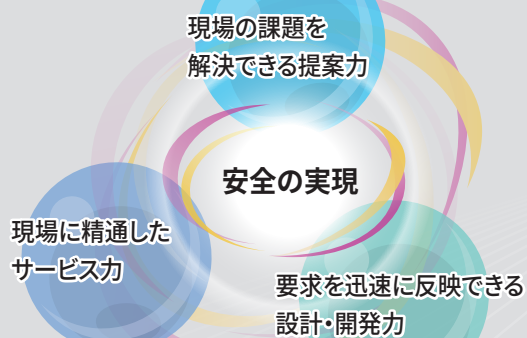
クレーンを使用して精密機械などの組立作業を行う場合、非常に細かなクレーンの操作が必要となります。このような場合でも無線化することで、運転者が精密に組み合わせる場所の近辺で確認しながら操作が可能となるため、作業の改善に繋がります。



金陵電機の強み

テレコンメーカーはたくさんありますが、当社を選んでいただく理由があります。数あるこだわりと共にご紹介します。

当社はおお客様の課題に対して、個別かつ柔軟に対応できる3つの力があります。3つの力は、①現場の課題を解決できる提案力、②現場に精通したサービス力、③要求を迅速に反映できる設計・開発力です。これらの強みを通じて、安全な無線遠隔制御を実現させていただきます。



point

1

現場の課題を解決できる提案力

全国5拠点に、サービス員や工事責任者の資格を保有する営業員を配置しています。お客様の設備がどのように運用されているかを、工場や設備の実態をよく把握した上で、適切なテレコン・無線種別のプランニングから、システムソリューションをご提案します。

テレコンを販売するだけの立場ではなく、現場環境や設備の実態を通じて、お客様がいかに安全で快適な環境で作業運用できるかを考えるパートナーとして、お客様の現場を重視した支援を行います。



point

2

現場に精通したサービス力

全国3拠点にサービス員を配置しており、お客様ごとにカスタマイズした製品でも、できるだけ即日出張修理を行える体制を整えております。

また、定期的に当社でテレコンメンテナンス講習会を開催しており、教育を通じてお客様自身によるメンテナンスを支援します。



point

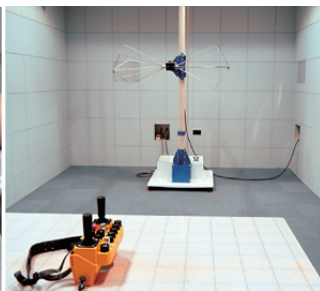
3

要求を迅速に反映できる設計・開発力

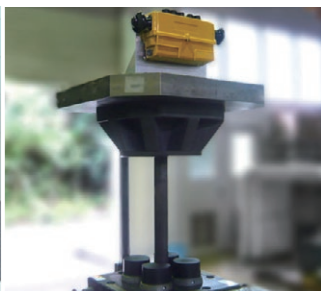
多様化・複雑化する設備に対応するため、お客様の使用環境や、使用状況のヒアリングなどから、パイオニアのメーカーとして新たな分野の調査・研究開発を続けております。また、開発段階において、JIS規格、IEC規格、ならびに当社の自主規格を基に各種環境試験を実施し、安全性、信頼性かつ耐久性を備えた品質が確保されていることの検証を行うことで、安心してご愛用いただける製品づくりに努めております。



静電気試験



放射無線周波電磁界イミュニティ試験



振動・落下衝撃試験



耐久試験(繰り返し試験)

テレコンの軌跡

History of Telecon



標準テレコン

1963年

Sシリーズテレコン



1967年

UTC-201



1974年

グリーンテレコン



1982年

82デジタルテレコン



ハンディテレコン

1983年

ハンディテレコン(KC503)



1994年

タイニーテレコン



1995年

ハンディ14テレコン



1997年

ハンディ10テレコン



特殊テレコン

1970年

アンリツディーゼルテレコン



1987年

CP車テレコン



1994年

比例制御テレコン



1995年

トラックテレコン



1996年

双方向モデム





Kinryo

1999年

ハイパーテレコン Gシリーズ



2023年

エスティテレコン



2002年

ハンディRテレコン



2005年

ハンディRIIテレコン



2012年

ハンディSテレコン



2021年

ポケットBeeテレコン



1999年

FIX8



2000年

HD2テレコン



2001年

ゴンドラテレコン



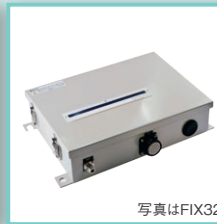
2003年

ディーゼルテレコン



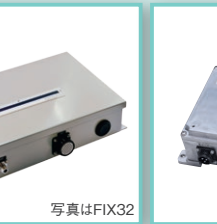
2003年

FIX32



2008年

FIX48
双方向テレコン



2009年

FIX16



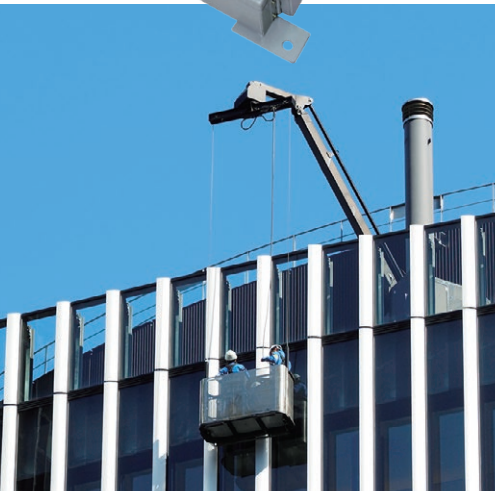
写真はFIX32



さまざまな現場で “人”と“機械”を つなげてきました。

1960年代初頭、鉱山における掘削作業の危険回避の手段として、無線通信技術を活用しテレコンは開発され利用されてきました。以降、その安全性と省力効果が認められ、さまざまな現場で、“人”と“機械”をつなげてきました。そしてこれからも、活躍の場は広がっていきます。





ラインナップ

50年以上の実績が実現する、信頼性・安全性、そして充実のラインナップ

柔軟にカスタマイズ対応が可能で安全性に特化したウエストタイプテレコン、小型軽量化を実現したハンディテレコン、信号ケーブルの無線化や、他のテレコンとの連携を可能にするFIXテレコンなど、幅広いラインナップで、さまざまな用途にお応えします。

微弱 微弱無線局 通達距離:約50m ^{*1}	特小 429 特小429MHz帯 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 特小1200MHz帯 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 増波帯 特小1200MHz帯の増波帯 通達距離:約100m ^{*1}	2.4GHz 2.4GHz帯 通達距離:約100m ^{*1}	AUTO CH. オートチャネル 複数のチャネルから1波自動選択	RF AMP RFアンプ 受信感度を改善	AUTO オートパワーオフ 一定時間無操作で電源を自動OFF	双方向通信 受信システム側の状況をリアルタイムに表示	プロテクタ エラストマー素材で衝撃を吸収
傾斜検出 一定の角度で送信電波を遮断	落下衝撃検出 落下衝撃を検出し送信電波を遮断	キノコ型停止スイッチ 独立型の非常停止スイッチ	キースイッチ キースイッチによる管理が可能	2段押しスイッチ 2段押し込みのスイッチ	エラー表示 7セグLEDで状態表示	誤り訂正 無線通信データのエラー発生を抑制	受信レベル表示 受信装置で電波の受信レベルを表示	ナローバンド 同時に多数の機器が通信可能	電池残量表示 電池の残りを表示
リレー溶着検出 受信装置のリレーの溶着を検出	モニターユニット 動作状態、運用状態を240時間まで記録	フリーインターロック インターロックを自由に設定可能 ^{*2}	送信アンテナ分離 送信機から離れた位置にアンテナを設置可能	IP65 防塵・防水構造	本体充電 制御器を直接充電器に置き充電	バッテリー単独充電 バッテリーのみを充電器に置き充電	乾電池仕様 一般の乾電池で使用可能	簡単設定 型式が同じ制御器は設定変更で転用可能	シリアル出力 様々な設備との接続が可能

*1:通達距離は使用条件により異なります *2:標準インターロックは全機種搭載

共通機能

■アドレス認証:機器アドレスによる認証 ■JIS準拠: JISB9960-1「機械類の安全性」の9.2.7ケーブルレス制御に準拠 ■使用温度: -10℃~+60℃

装着型(ウエストタイプテレコン)



エスティテレコン

双方向通信による利便性と60年培った安全性、
過酷な現場に耐えうる耐久性と三拍子そろった最新機種

微弱 通達距離:約50m ^{*1}	特小 429 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 増波帯 通達距離:約100m ^{*1}	2.4GHz	AUTO CH. オートチャネル	RF AMP RFアンプ	AUTO オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	キースイッチ	2段押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります

装着型(ウエストタイプテレコン)



ハイパーテレコン

抜群の操作性と安全性をUVH・PBの両方で提供

微弱 通達距離:約50m ^{*1}	特小 429 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 増波帯 通達距離:約100m ^{*1}	2.4GHz	AUTO CH. オートチャネル	RF AMP RFアンプ	オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	キースイッチ	2段押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります



装着型(ウエストタイプテレコン)

アルミテレコン

アルミ筐体構造により耐熱性を向上させ、高温環境下での使用にも対応
ハイパーテレコン以上のカスタマイズ性を実現し、より特殊な仕様にも対応可能



微弱 通達距離:約50m ⁺	特小 429 通達距離:約100m ⁺	特小 1200 通達距離:約100m ⁺	特小 1200 増波帯 通達距離:約100m ⁺	2.4GHz	AUTO CH. オートチャネル	RF AMP RFアンプ	AUTO オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	キースイッチ	2段階押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります

装着型(ウエストタイプテレコン)

HD2テレコン

小型軽量で、コンクリートポンプ車や杭打機、サイレントパイラーに



微弱無線局	特小 429 通達距離:約100m ⁺	特小1200MHz	1200MHz増波	2.4GHz	AUTO CH. オートチャネル	RFアンプ	オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	キースイッチ	2段階押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります

装着型(ウエストタイプテレコン)

ディーゼルテレコン

悪環境の影響を受けない正確な伝送で、ディーゼル機関車を遠隔操縦



微弱	特小 429 通達距離:約100m ⁺	特小 1200 通達距離:約100m ⁺	1200MHz増波	2.4GHz	AUTO CH. オートチャネル	RF AMP RFアンプ	オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	キースイッチ	2段階押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります

手持ちタイプ(ハンディテレコン)



ハンディSテレコン

操作性、ホールド感、安全性を追求した2段操作対応型

微弱 通達距離:約50m*1	特小 429 通達距離:約100m*1	特小 1200 通達距離:約100m*1	特小 1200 増波帯 通達距離:約100m*1	2.4GHz	AUTO CH. オートチャネル	RF AMP RFアンプ*2	AUTO オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	ケーススイッチ	2段押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります *2:RFアンプはオプションです

手持ちタイプ(ハンディテレコン)



ハンディRIIテレコン(10点・14点操作)

JIS規格に準拠した高い安全性

微弱 通達距離:約50m*1	特小 429 通達距離:約100m*1	特小 1200 通達距離:約100m*1	特小 1200 増波帯 通達距離:約100m*1	2.4GHz	AUTO CH. オートチャネル	RFアンプ	AUTO オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ*2	ケーススイッチ	2段押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様*3	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります *2:キノコ型停止スイッチはオプションです *3:乾電池仕様はオプションです *4:ケーススイッチはオプションです

手持ちタイプ(ハンディテレコン)



ポケットBeeテレコン

簡単操作、簡単施工で、無線操縦の快適さをペンダントスイッチに近いお手頃価格で

微弱無線局	特小429MHz	特小1200MHz	1200MHz増波帯	2.4 GHz 通達距離:約100m*1	オートチャネル	RFアンプ	AUTO オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ*2	ケーススイッチ	2段押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水*5	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります *5:受信装置もIP65に対応しています



固定タイプ(FIXテレコン)

FIX16テレコン

外部の接点信号(max 16点)を取り込み無線で送受信



微弱 通達距離:約50m ^{*1}	特小 429 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 増波帯 通達距離:約100m ^{*1}	海外向け	AUTO CH. オートチャネル	RFアンプ	オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	キースイッチ	2段押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	IP65 防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります

固定タイプ(FIXテレコン)

FIX32テレコン

外部の接点信号(max 32点)を取り込み無線で送受信



微弱 通達距離:約50m ^{*1}	特小 429 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 増波帯 通達距離:約100m ^{*1}	海外向け	AUTO CH. オートチャネル	RF AMP RFアンプ	オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	キースイッチ	2段押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります

固定タイプ(FIXテレコン)

FIX48テレコン

外部の接点信号(max 48点)を取り込み無線で送受信



微弱 通達距離:約50m ^{*1}	特小 429 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 通達距離:約100m ^{*1}	特小 1200 増波帯 通達距離:約100m ^{*1}	海外向け	AUTO CH. オートチャネル	RF AMP RFアンプ	オートパワーオフ	双方向通信	プロテクタ
傾斜検出	落下衝撃検出	キノコ型停止スイッチ	キースイッチ	2段押しスイッチ	エラー表示	誤り訂正	受信レベル表示	ナローバンド	電池残量表示
リレー溶着検出	モニターユニット	フリーインターロック	送信アンテナ分離	IP65 防塵・防水	本体充電	バッテリー単独充電	乾電池仕様	簡単設定	シリアル出力

*1:通達距離は使用条件により異なります

ソリューション事例

テレコン装置は、クレーンなどの設備を無線で遠隔制御ができますが、周辺機器や複数の設備と連携させることで、無線システムとしてさまざまな課題を解決することができます。

当社では、無線システムを設計できるエンジニア部隊を有しており、お客様の設備や作業環境をヒアリングして、お客様に合わせた無線システムを提案させていただいております。

事例 ① 共吊りテレコン装置

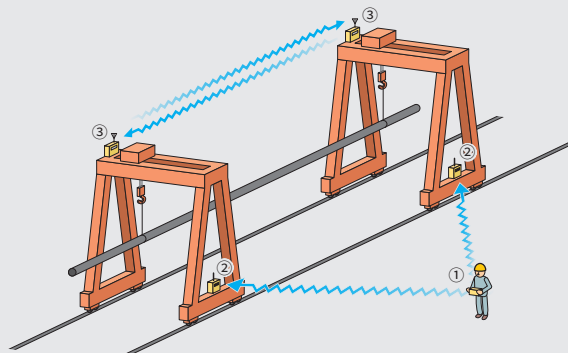
制御器1台で2台の機体や装置を同期させて運転することができます。また、同期運転を単独運転に切り替えれば、それぞれの機体や装置を別々に運転することもできます。

概要

車輪、鋼管、レールなどの長尺物を、2台のクレーンで運搬する(共吊り運転)ためのテレコン装置です。2台のクレーンを無線遠隔制御で「同期運転」させているため、安全に動作させることができます。

メリット

1. 2台の機体や装置を1人の作業員で動作させることができます。
2. 機体や装置の動きを直視しながら作業ができるため、作業の効率化が図れます。



① クレーン用制御器 ② クレーン用受信装置
③ 同期確認用固定型テレコン

事例 ② テレコン装置の複合使用による操作システム

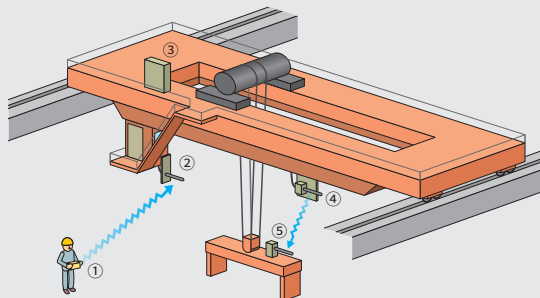
当社製品を組み合わせて運用することにより、複数台の機体や装置を1台の制御器で操作できます。複数の制御器を使用する必要がなくなるため、操作・運転がしやすくなることで、安全性の向上が図れます。

概要

天井クレーンは既に無線化されているが、吊具は有線操作である。その場合、吊具の操作指令をテレコン装置に取り込むことで、1台の制御器で操作できるため、作業の簡略化ができます。また、受信装置のリレー盤に、クレーン運転操作と吊具操作に対するインターロック回路を組むことで、さらなる安全性の向上も図ることができます。

メリット

1. 操作機器を複数台持つ必要がなく、1台の制御器に集約されるので運転・操作内容が明確になります。
2. 受信装置のリレー盤で、インターロック回路などを組むことで、安全対策が付加されます。



① クレーン用制御器(テレコン) ② クレーン用受信アンテナ
③ クレーン用受信装置 ④ 吊具用送信機
⑤ 吊具用受信アンテナ&受信装置

事例 ③ 2カ所制御方式(操作者保持機能)による船舶貨物の揚卸しシステム

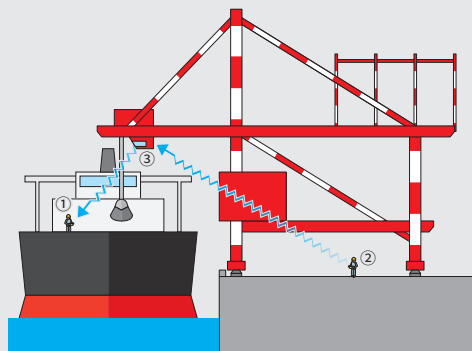
離れた場所から制御器(テレコン)2台で、機体や装置1台に対して操作占有権を保持して操作をすることができます。

概要

船上と陸上の2カ所から荷を運搬する作業を行う場合があります。この作業では片方が操作している際に、制御器の電池切れや、電波断発生で、もう片方に意図せず操作権が移らないことが重要です。操作中に操作権を占有保持する信号を送り、操作終了時には操作権の占有を解除する信号を送ることで、意図しない操作権の移譲を防止できて、安全な作業が可能となります。

メリット

1. 従来の運用のように、作業連絡(運転合図)の煩わしさが回避できます。
2. 無線遠隔制御の占有方式を用いることで、クレーンを停止させる時間が短くなり、サイクルタイムの低減が図れます。



① 作業員A ② 作業員B ③ 受信アンテナ

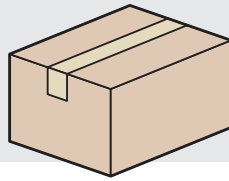
サービス体制

テレコンの修理対応や工場内の電波調査、定期点検などを、現地対応できるフォロー体制を整えております。

修理のご案内

持込修理

直接のお電話、FAXでのご依頼、または当社WEBサイトから「修理依頼シート」をご記入いただいたのち、販売店もしくは、当社サービスセンターへ機器を発送していただくシステムです。製品到着後7営業日以内にお見積を提出し、契約後7営業日以内に修理した機器をご返却いたします。
(修理部品の在庫状況により、納期にかかる場合は別途ご連絡いたします)



出張修理

ご指定の場所へ訪問して、現場で復旧作業を行った後、試運転の確認までを実施します。(出来る限り即日に対応いたします)
販売店もしくは、当社サービスセンターまでご連絡ください。



電波調査のご案内

**無線が使用できる環境が調査する。
これも金陵電機の役目です。**

設備を新規で無線化した場合、外来の電波干渉や既設の設備・機器からの妨害波(ノイズ)により動作が不安定になることがあります。そのため、新規無線化で使用する周波数と同じ電波(周波数)がおお客様の工場内、隣接する工場などで既に使用されていないか、既設の設備・機器から妨害波が発生していないかを、テレコン機器の導入前に電波調査が行えます。妨害波の発生状態は時間や場所など、さまざまな要因によって刻々と変化し捉えることが難しい場合もありますが、当社では、長年の経験と最新の測定器により、テレコンに影響する電波の捕捉・記録が可能です。



定期点検のご案内

**日々の作業を安心・安全に。
お客様にあわせた点検プランをご用意。**

クレーンは年1回の法令点検、定期点検を実施する必要がありますが、クレーンの無線遠隔制御を行うテレコンの点検は工場によってさまざまです。しかし、日々の点検を実施していないと予想外の故障につながり、重大なトラブルに発展するおそれもあります。当社では、ご購入していただいたテレコンを末永く安心してご愛用いただくために、定期的(始業点検、月次点検、年次点検)な点検をお勧めいたします。



商 号	金陵電機株式会社
本社所在地	〒532-0033 大阪市淀川区新高3丁目3番11号
TEL	(06) 6394-1161 (代)
創 業	1946年8月
設 立	1952年3月
資本金	6,000万円
代表取締役社長	澤田 力哉
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 開発・販売部門 産業用無線遠隔制御システムの設計及び製作・販売 <ul style="list-style-type: none"> ■ 主な取扱品..... テレコン、無線応用機器 ● 代理店部門 電気機器販売 <ul style="list-style-type: none"> ■ 代理店契約メーカー..... アンリツ株式会社 株式会社安川電機 アジレント・テクノロジー株式会社 横河電機株式会社 シャープ株式会社 シーメンス株式会社 ■ 主な取扱品..... 各種電動機、制御機器、各種産業機械、工作機械用マイコン、シーケンスコントローラ、各種電気計測器、各種工業用計器、各種化学分析機器 ● 輸入部門 OI Analytical社、Syft社 契約製品販売
建設業許可	大阪府知事許可(般-13)第60487号 許可の種類～電気工事、管工事、電気通信工事
取引銀行	みずほ銀行 堂島支店、りそな銀行 三国支店



金陵電機本社ビル

金陵 グループ

奥野電機株式会社 (資本100%出資)

〒564-0043 吹田市南吹田5丁目26番31号
TEL : (06) 6385-5221 (代)

■ 事業内容

システム制御装置の製造・販売。
各種電動機・電動機応用機器・制御機器の販売。
これに付帯する電気工事の設計及び施行。

■ 主な取扱製品

モートル用オクノUシリーズ高圧始動器、
高圧気中電磁接触器、始動抵抗器



株式会社理研商会 (資本100%出資)

〒532-0033 大阪市淀川区新高3丁目4番13号
TEL : (06) 6399-4040 (代)

■ 事業内容

産業用油圧装置の販売。
防災精密計測器の販売。
各種産業用機械装置・試験装置の販売。
ISO14001認証取得



- | | | | |
|----------|--|----------|--|
| 1946. 08 | 創設者・伊賀佳樹が豊橋市において、
香川電気商会を創業 | 2000. 03 | 奥野電機株式会社の株式100%を取得 |
| 1952. 03 | 法人組織に改め、金陵電機株式会社を設立 | 2002. 03 | 創業50周年 |
| 10 | 株式会社安川電機と代理店契約を締結 | 2002. 12 | 金陵観光開発株式会社、
伊賀修司が代表取締役社長に就任 |
| 1958. 04 | 金陵電機株式会社を、
現住所・大阪市淀川区新高3丁目に移転 | 2005. 03 | 新日本機電株式会社と奥野電機株式会社合併
合併後の社名は奥野電機株式会社 |
| 09 | 横河電機株式会社と代理店契約を締結 | 2007. 02 | 東日本支店完成。分析営業部岡山営業所開設 |
| 1959. 03 | 株式会社金陵製作所を設立
(各種自動制御盤の設計・製造を開始) | 03 | 西日本営業所完成 |
| 1972. 10 | 金陵観光開発株式会社を設立
(岡山市内にゴルフ場建設の為) | 2009. 07 | エコアクション21認証登録 |
| 1988. 05 | 岡山市に18Hゴルフ場、岡山金陵カントリー クラブ完成 | 2010. 12 | 株式会社社理研商会の株式を100%取得 |
| 1991. 05 | 金陵電機株式会社、資本金6,000万円に増資 | 2011. 08 | コンプライアンスに関する国際認証機関である
TRACE Internationalの認証登録 |
| 1992. 06 | 横河アナリティカルシステムズ株式会社
(現:アジレントテクノロジー株式会社)と代理店契約を締結 | 2012. 03 | 株式会社社理研商会、東京都港区に東京理研ビル完成 |
| 07 | 金陵電機株式会社、現住所に新本社ビル完成 | 2014. 12 | 東洋機械株式会社の株式を100%取得 |
| 1994. 06 | シャープ株式会社と代理店契約を締結 | 2015. 04 | アンリツ株式会社と特約店契約を締結 |
| 1997. 03 | 金陵電機株式会社、伊賀修司が代表取締役に就任
株式会社金陵製作所、金陵観光開発株式会社、
伊賀忠昭が代表取締役に就任 | 2016. 05 | 金陵電機株式会社、
伊賀修司が代表取締役会長に就任
澤田力哉が代表取締役社長に就任 |
| 1998. 10 | 新日本機電株式会社の株式85%を取得 | 12 | 金陵ビル別館完成 |
| 1998. 11 | 新日本機電株式会社、アンリツ株式会社と新たに
代理店契約を締結 | 2017. 02 | 株式会社社理研商会本社、金陵ビル別館へ移転 |
| 1999. 4 | 京滋営業所を開設 | 2018. 05 | 奥野電機株式会社、株式会社社理研商会
東洋機械株式会社、東洋機械通商株式会社、
金陵観光開発株式会社、澤田力哉が代表取締役に就任 |
| 10 | アンリツ株式会社のテレコン事業を買収 | 2021. 04 | 東洋機械株式会社が東洋機械通商株式会社を吸収合併 |

東洋機械株式会社 (資本100%出資)

〒533-0005 大阪市東淀川区端光4丁目4番19号
TEL : (06) 6328-1513

■事業内容

各種蛇行修正装置、しわ取り機器の
開発、設計、製造。



株式会社金陵製作所

〒562-0013 箕面市坊島1丁目4番1号
TEL : (072) 723-4000 (代)

■事業内容

マイクロコンピュータ応用品の製造・販売。
電子制御装置の製造・販売。
各種産業機械、工作機械用自動制御装置の
製造・販売。
ISO9001認証取得



金陵観光開発株式会社

〒532-0033 大阪市淀川区新高3丁目3番11号

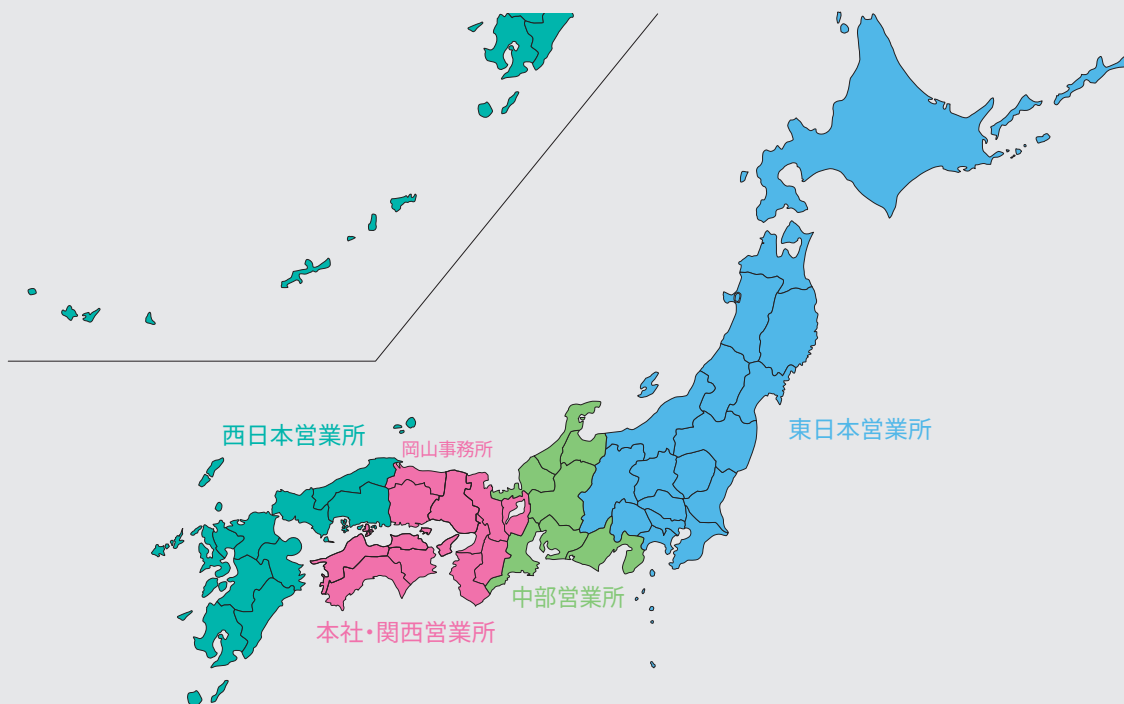
■事業内容

ゴルフ場経営

岡山金陵カントリークラブ

〒701-1527 岡山市北区石妻890
TEL : (086)294-3888 (代)
URL : <http://www.okacc.jp>





営業拠点

● 東日本営業所

〒108-0075 東京都港区港南4-2-29
TEL.03-6433-2210 FAX.03-6433-2217

【担当エリア】北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県、新潟県

● 中部営業所

〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町3-7-6 轟ビル4F
TEL.052-589-1170 FAX.052-541-7500

【担当エリア】愛知県、岐阜県、三重県、福井県、石川県、富山県、静岡県

● 本社・関西営業所

〒532-0033 大阪市淀川区新高3-3-11
TEL.06-6394-1354 FAX.06-6394-1355

【担当エリア】大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県

● 関西営業所(岡山事務所)

〒710-0042 岡山県倉敷市二日市301-7
TEL.086-423-8788 FAX.086-423-8770

【担当エリア】岡山県、広島県福山地区、鳥取県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

● 西日本営業所

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-10-8
TEL.093-512-4688 FAX.093-533-7058

【担当エリア】福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県、島根県、広島県(※福山地区除く)

サービス部門(修理拠点)

● サービスセンター

〒532-0033 大阪市淀川区新高3-3-11
フリーダイヤル.0120-116-806 FAX.06-6394-1160

● 東日本事務所

〒108-0075 東京都港区港南4-2-29
TEL.03-6433-2210 FAX.03-6433-2217

● 西日本事務所

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-10-8
TEL.093-512-4688 FAX.093-533-7058

開発設計部門

● テレコン事業部

〒532-0033 大阪市淀川区新高3-3-11
課:技術課、SE課、品質管理課、計画課
TEL.06-6394-1352 FAX.06-6394-1355

- 本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可又は役務取引許可が必要となる場合がありますので、必ず営業担当までご連絡下さい。
- 本製品は国内電波法に基づく仕様となっており、一部の国を除き日本国外での使用はできません。
- 印刷のため実物と多少色合いが異なる場合があります。
- 記載事項はおことわりなしに変更することがあります。

⚠️ 正しくお使いいただくために

- 本製品をご使用のままに「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本製品の分解・改造は行わないでください。電波法に抵触することがあります。
- 本製品は電気工事が必要です。電気工事は専門家が行ってください。
- 本製品は無線局について届け出や免許などは不要ですが、機体を運転するための資格などについては、各法令を守ってください。
- 本製品は必ず機体の動きを自視・安全確認しながら使用してください。
- 自視できない位置での運転やわき見運転は絶対に行わないでください。
- 本製品は各構内ルールに則って運用してください。

